

令和5年度 経営戦略事業評価調書（電気事業 4 / 4）

基本方針	地域社会への貢献	所管課	発電課
方針概要	・再生可能エネルギー普及促進に向け、導入を目指す市町村に対し技術やノウハウを提供する。 ・発電所が所在する市町村への交付金等を通じて地域の振興や活性化に寄与する。		
取組項目及び概要	1 地域新エネルギー導入アドバイザー制度のさらなる推進	・市町村等に対し、企業局の施設を活用した発電に関する知識の習得、管理・運用等に係る現地研修会等を開催や小水力発電を導入する際の手順をまとめた冊子の作成・配布を実施する。	
	2 地域支援の充実	・発電所建設地の市町村が実施する住民福祉の向上のために必要な事業に対し支援する。	

<目標の達成状況・評価結果>

「取組項目(上段)」 「目標(下段)」	区分	R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R11)	達成率	評価結果
1 地域新エネルギー導入アドバイザー制度	目標値	2	2	3	3	50 %	D
○現地研修会開催（各年度）	実績値	1			-		
設定理由	「地域新エネルギー導入アドバイザー制度」の実効性の向上を図るため。						
主な取組と成果（評価がEの場合はその理由）							
①沼の沢取水堰発電所における研修会、②石狩工水太陽光発電設備における研修会を予定していたが、①のみ実施。 （令和4年10月11日～12日開催、13市町18名、知事部局10名の計28名が参加。）							
翌年度に向けた取組							
上記①は、継続実施。 上記②は、前記の「新エネルギー導入」に合わせ実施する予定であったが導入困難となったため、他の既存施設での実施を検討する。							
改善策（評価判定がB・C・Dの場合のみ記載）							
地域の再エネ導入を担う人材育成を目的とした官学連携事業において、既存の小水力発電を対象とした視察研修を実施する。							

<その他の取組・成果等>

取組項目	2 地域支援の充実
主な取組と成果	
発電所建設地点の市町村が実施する住民福祉の向上のために必要な事業に対して支援する「発電所所在市町村等振興補助金」のほか、電気事業の水源となっているダム周辺の市町等が実施する植樹活動に対し補助する「ダム周辺植樹活動支援事業補助金」を拡充し、ゼロカーボン活動に要する経費に対し補助する「ダム周辺ゼロカーボン活動支援事業補助金」を実施した。 令和4年度は、「発電所所在市町村等振興補助金」への申請があった夕張市と、「ダム周辺ゼロカーボン活動支援事業補助金」への申請があった3補助事業者（夕張市1件、深川市1件、由仁町1件）へ支援を行った。	
翌年度に向けた取組	
引き続き、補助金事業により地域支援を継続し、地域振興に貢献する。	

<最終評価結果>

令和5年度最終評価意見	目標の達成状況において、D評価（80%未満）となったことから、その改善策を着実に実行し、目標達成に向けて取り組むとともに、令和5年度中を目途に行っている「経営戦略検証作業」の中で、改めてその設定目標値も含め、取組の検証を行う。
-------------	---